静岡市清水区感染症発生動向

2020 年　53 週　　集計期間 12/28-1/3

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症			1												1
感染性胃腸炎		1	2	2								1			6
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹															
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu															

小児科定点総数 7　増減 -31　前週比 18.4％　定点当たり 1.2

病院:開業医 0:7　増減 0:-31

内科Flu	

インフルエンザ総数　増減 0　前週比 ？％　定点当たり

小児科:内科 0:0　増減 0:0

年末年始のため、実診療日数が0-1日で、形だけです。
総数7、前週の18.4％と減少です。
首位は、感染性胃腸炎、前週比21.4％、定点当たり1と減少です。
以下は、溶連菌感染症1名のみです。

内科も含むインフルエンザ、40週続けて0です。

年末年始、小児科休日当番医来院数は、12/30、36名、12/31、34名、1/1、21名、1/2、29名、1/3、25名と、概ね例年の1/5という数でした。
胃腸炎が3-7名、
溶連菌、アデノが、0-1名、
インフルエンザ、コロナの検査を0-4名施行されて、全て陰性でした。
異例の落ち着いた年越しになりました。